

NEWS RELEASE

2022年4月20日
DBJ証券株式会社

日本国内の 太陽光発電事業投資ファンド募集を支援

株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：渡辺一、以下「DBJ」という。）グループのDBJ証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加藤 裕幸、以下「DBJ証券」という。）は他の証券会社と共同で、私募の取扱者として、スプリング・インフラストラクチャー・キャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、以下「SIC」という。）が運営する2号ファンド（以下、「本ファンド」という。）の募集を支援いたしました。

SICは、住友商事株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員 CEO：兵頭 誠之、以下「住友商事」という。）、株式会社三井住友銀行（本社：東京都千代田区、頭取 CEO：高島 誠）およびDBJが、機関投資家に対する国内外の再生可能エネルギー発電資産への投資機会の提供を目的として、2018年7月に設立されました。

本ファンドは、2019年にSICが設立した海外（英国）の洋上風力発電事業に投資する第1号ファンドに続く、第2号ファンドです。投資対象は日本国内で稼働中の太陽光発電事業で、国内の複数の機関投資家から総額約130億円の出資を受けています。本ファンドは、今般、初回の投資として、住友商事および住友商事東北株式会社（本社：宮城県仙台市、取締役社長：遠藤 圭弥）が保有する福島県南相馬市の太陽光発電事業運営会社2社の株式50パーセントを、住友商事から取得しました。本ファンドでは2022年中に、他の太陽光発電設備についても取得を予定しています。

DBJ証券は、DBJグループの一員として、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、カーボンニュートラルに向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。また、再生可能エネルギー分野におけるファイナンス需要の増加に対応し、機関投資家に長期的な投資機会を提供してまいります。

■ SIC の概要

商号	スプリング・インフラストラクチャー・キャピタル株式会社	
所在地	東京都千代田区大手町一丁目 5 番 1 号 大手町ファーストスクエアイーストタワー4F	
代表者	代表取締役社長 坂井 洋一	
事業内容	投資業務等	
資本金	2 億 5 千万円	
設立日	平成 30 年 7 月 31 日	
株主	住友商事株式会社	51%
	株式会社日本政策投資銀行	24.5%
	株式会社三井住友銀行	24.5%

■ 今回取得した対象資産の概要

所在地域	南相馬市（福島県）	
事業会社名	ソーラーパワー南相馬・鹿島(株)	ソーラーパワー南相馬・原町(株)
譲渡人【譲渡持分】	住友商事【50%】	住友商事【50%】
譲渡人以外の既存出資者	住友商事東北	住友商事東北
発電容量	59.9MW	32.3MW
運転開始時期	2018 年 3 月	2018 年 12 月

【お問い合わせ先】

DBJ 証券株式会社

営業推進部 電話番号 03-3275-5556